

社会福祉法人 助理療育園

園長 比嘉 富子

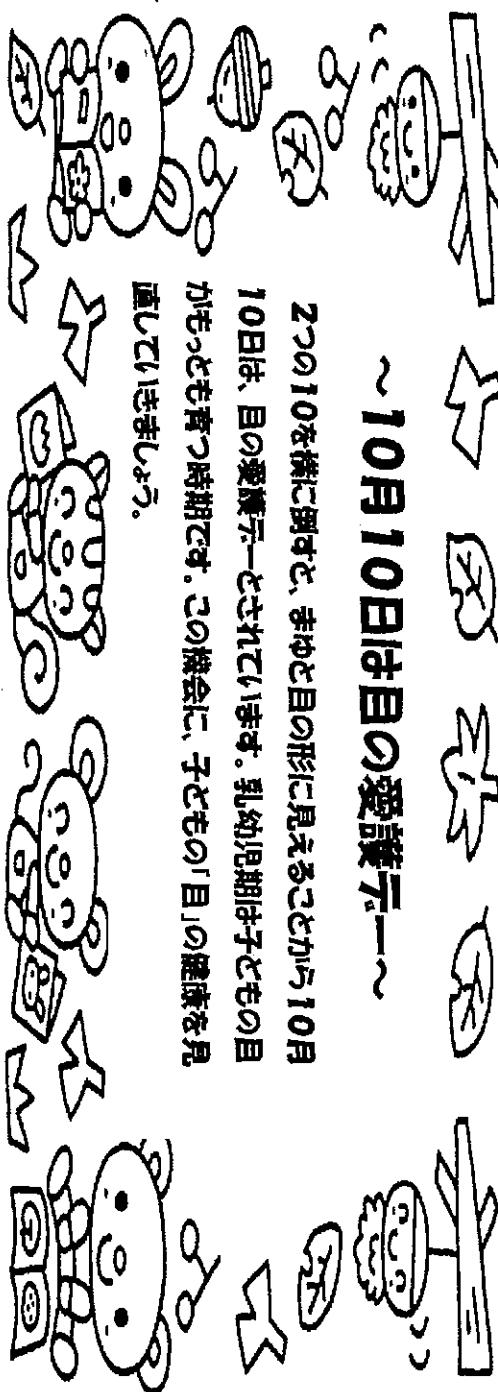
TEL 877-3442

担当 さくら組

# ほんたよい

夏の厳しい暑さも和らぎ過ごしやすい季節となりました。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋…と、たのしいことたくさんある秋。朝夕は涼しくなりつつあります。まだ日中は暑さがあり、これから気温の差も出てくるので、子ども達もたのしみにしている運動会に向けても体調を整えていきたいですね。

10月は、8日が「骨と関節の日」と「体育の日」、10日が「目の愛護デー」など健康に関する日が多い月です。いい機会なので、自分の健康や家族の健康にも興味を持ちましょう。



## ~10月10日は目の愛護デー~

2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから10月がもっとも育つ時期です。この機会に、子どもの「目」の健康を見直していきましょう。

弱視とは?

子どもの視力が発達するためには、毎日ものを見ている必要があります。これは目から受けた刺激を、脳が正しく理解するのに訓練が必要だからです。訓練といつても特別の事をする訳ではありません。目を開けていろんな物を見ているうちに、目からの刺激を脳が正しく理解するようになります。もし子どもの視力が発達する途中で、たえず物を見る訓練が出来なかった場合は、視力の発達が抑えられてしまうことがあります。これを「弱視」といいます。

こんなことありませんか?

- ・見えにくそうにしている
- ・片目をつぶる
- ・首をかしげてものを見る
- ・おぐものにぶつかる、転ぶ
- ・一方の目を隠すとすごく嫌がる
- ・集中力、落ち書きがない

治療は状態、原因によって様々です。弱視は早期発見、早期治療が大切です。少しでもおかしいと思ったら必ず眼科医に相談しましょう。

## 腸管出血性大腸菌に気をつけて!!

### 腸管出血性大腸菌 (O-26) とは…

病原性大腸菌 (O-26) とは、O-157と同じく腸管出血性大腸菌 (ベロ毒素産生性大腸菌) に属する下痢などの消化器症状や合併症を起こす大腸菌です。感染力が強く、二次感染を予防するためにO-157と同じく三類感染症に指定されています。

#### ※潜伏期間※

2~5日が最も多いが1週間以上のこともある

#### ※症状※

下痢や強い腹痛、血便など

#### ※注意すること※

独自の判断で市販薬を使用しないこと。血便が出たら速やかに医師の診断を受けてください。市販の下痢止めや整腸剤を使用すると、菌が長いこと腸の中にとどまってしまい、悪い影響を与えることになります。

### 知っておきたい!予防法

他の食中毒の予防と同様に、食中毒三原則の「つけない・捨やさない・やつける」を実施することが大切です。特に調理中や盛り付け時には包丁、まな板、箸は別々に使い分けましょう。加熱は十分に行い、こまめに手洗いしましょう。

手洗いうがいを中心とした風邪や感染症を予防しましょう!!!

さあ、みんなで手をあらあつ!!

